

高校生×街(地域)おこし



第5期地域福祉活動計画コラム 狭山市高校生 YUMEプロジェクト



高校生のやりたいことを地域の大人で応援しようということで始まった「狭山市高校生YUMEプロジェクト」。その中の一つである「若晴FESTA」は市内外の様々は高校の生徒が一緒になって、入曽の“街”を盛り上げるために、お祭りを企画、開催しました。

自分たちでSNSを運用し、情報発信も行いました。このイベントには、高校生だけでなく、入曽駅前の商店街のお店の方や、様々な企業も協力し、当日は約1,600人以上の人が来場しました。まさに“高校生のやりたい”が地域の多世代の方々を巻き込み、地域の活性化に繋がった機会となりました。



wakuseifesta 2026

アオソウ一輪車、アオソウ一輪車

「若晴FESTA 2026」は、入曽駅前の商店街を会場に、高校生と地域の大人が協力して開催されるお祭りです。当日は、入曽駅前の商店街を会場に、高校生と地域の大人が協力して開催されるお祭りです。当日は、入曽駅前の商店街を会場に、高校生と地域の大人が協力して開催されるお祭りです。



狭山市高校生YUMEプロジェクト

若い世代で活動力のある高校生に地域への関心や愛着をもってもらうため、高校生が地域でかなえたい夢を、地域の大人が全力で応援することで、次世代につながる地域福祉活動の担い手を育てることを目的とし、令和3年にスタートした事業。

《その他現行プロジェクト》

- ・猫ふれあいたい部……人と猫が幸せに暮らせるまちを目指して、市内の保護猫団体の譲渡会でのボランティア活動等を行っている。
- ・おひさまパーク……高校生と大学生が一緒になって月に1回むさしの森保育園の森でプレーパークを開催。
- ・ひだまりプロジェクト…不登校の元当事者の高校生や、想いに共感した高校生が、小学校へと訪問し、「お兄さん」「お姉さん」の視点で、学校に馴染めない子どもたちのサポートを行っている。